番号	9	県別	広島	事業場所	府中市阿宇町～荒谷～出口旧道
実施団体等	銀の道広域連携実行委員会			代表者	棗田　澄子
事　業　名	道標(道しるべ)の設置、観光ルートの選定整備・実施				
事業目的	銀山街道沿線市町村等連携協議会作成の「銀山街道・陰陽を結ぶ銀の道マップ」作成のため銀の道古道の実地調査・整備・測量・保全を目的として実施する。				
事業概要	①府中市から神辺、高屋、井原、笠岡の銀山街道を古文書、文献をもとにルートの実地調査を行うと共にＧＰＳを使い地図上へ古道をおとしたマップを作成する。 ②古道の補修整備による安全性の確保及び銀山街道沿いの関係史跡、石碑等の発見確認作業を併せて行う。　　参加者４６人				
事業効果	①「銀山街道・陰陽を結ぶ銀の道マップ」によりウォーキング、観光等の安全・安心、地域の環境保全につながった。 ②銀山街道沿線地域の連携・交流の促進につながった。				
活動状況	 道標の作成 設置の様子				